

被災地支援の人材育成

高梁学園と
国際貢献献進岡山
国際貢献献進岡山
11日に協定締結

高梁学園（高梁市伊賀一

町）と公設国際貢献大学

校（新見市哲多町田渕）

は六日、国内外の被災・

紛争地で活動する人材

育成などを目的に、連携

協力協定を締結する、

と発表した。両者が力を

入れている国際協力や地

域支援活動でも連携し、

「国際貢献先進県岡山」

の推進に寄与するとい

締結は、同学園が運営

する吉備国際大に今月、

国際協力をテーマにした

岡山県内初の大学院国際

協力研究科（通信制修士

課程）が発足したのを契

機に決まった。十一日、

岡山国際交流センター

（岡山市奉還町）で、石

井正弘県知事を立会人

に、同学園の加計美也子

理事長と大学校運営機構

の野秀利理事長が調印

する。

連携事業では、講座や

研修の合同開催や教育ス

タッフの相互派遣を行

い、大学校側は高梁学園

の実習生を受け入れる。

国際医療ボランティアA

MDAグループ（本部・

同市檜津）が東南アジア、

アフリカなど発展途上国

で行う現場実習も選択で
きる。加計理事長は「さ
まざまな事業の推進を
期待したい」と話してい
る。

降、講師を相互派遣した
り、高梁学園の学生ボラ
ンティアが大学校でイラ
ク救援物資を仕分けする
など、交流を重ねていた。

両者は二〇〇二年以

（赤井康浩）